★フードバレーとちぎ企業間連携事業

# ビジネスプラン提案シート

～県産農産物の活用、生産性向上、新商品・サービス創出～

| | |
|---|---|
| 企業・団体名<br>〔代表者職氏名〕 | 株式会社日新製菓<br>代表取締役社長　横田　義博 |
| 所　在　地 | 〒321-0403　栃木県宇都宮市下小倉町 1312 |
| 連　絡　先 | TEL）028-674-1212　　FAX）028-674-4500<br>E-mail）t-satou@nissin-seika.co.jp |
| 担当者職氏名 | 製造部　商品開発課　課長　佐藤　貴保 |
| 業　種<br>（該当するものに☑） | □農林魚業者　□観光関連　□小売卸売　□飲食業関連<br>□情報通信関連　□金融関連　□その他の業種（　　）<br>☑製造関連　□機械　□金属　□電気電子　□化学　☑食品<br>□その他製造（　　） |
| 貴社（団体）の主な事業概要 | せんべい、あられなどの米菓の製造・販売、通販事業及び直売店 |

| | |
|---|---|
| プ　ラ　ン　名 | 栃木ならではの食材を活用した土産品の開発 |

**【プランテーマ】**　※該当する下記項目にチェックして下さい。（複数可）

☑県産農産物の産出拡大　□生産性向上　□販路拡大　☑新メニュー開発（商品・サービス）

□ＥＣサイト・生産管理システム導入　□その他（　　）

**【プラン概要】**※下記の点について、具体的に記載してください。

○ やりたいこと・作りたいもの

栃木県の地域資源を活用した栃木限定土産品の開発（米菓）

○ 現在の取組状況

栃木県の地域資源を活用した土産品として、これまでに宇都宮産「宮ゆず」を使った米菓「宮ゆずみそ煎（せん）」、宇都宮市新里地区の伝統野菜「新里ねぎ」を使った米菓「新里ねぎ塩だれ煎」を商品化した。今後も栃木ならではの食材を使用した土産品を開発しシリーズ展開していきたい。

○ 課題等

親会社が新潟県の企業であるため栃木県の食材に関する知見が少なく、栃木の農林水産漁業者とのつながりもほとんどない。

**【課題解決のための協力・連携を希望する事業者又は業種】**

※このプランを検討するにあたり、協力・連携したい事業者又は業種等を記入してください。

栃木ならではの食材を生産する農林水産漁業者など